

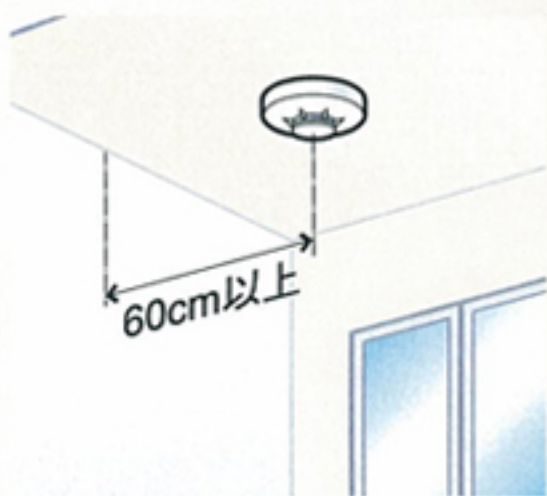
設置にあたっては、取り付ける位置にご注意ください。

住宅用火災警報器の性能が有効に発揮されるために、次のような取り付け位置の基準を守ってください。

天井への取り付け

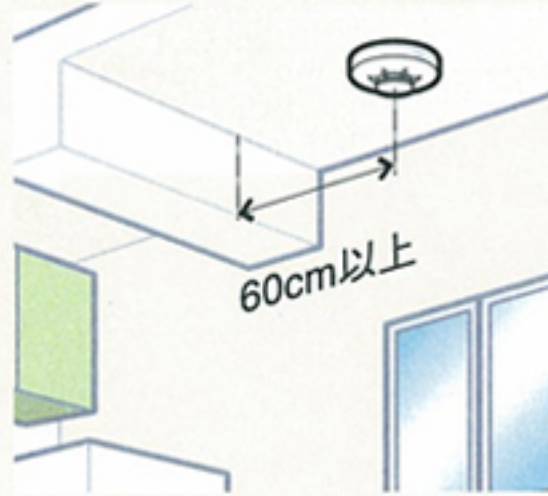
▼壁面からの間隔を空ける

住宅用火災警報器の中心(感知部)を、壁面から60cm以上離してください。



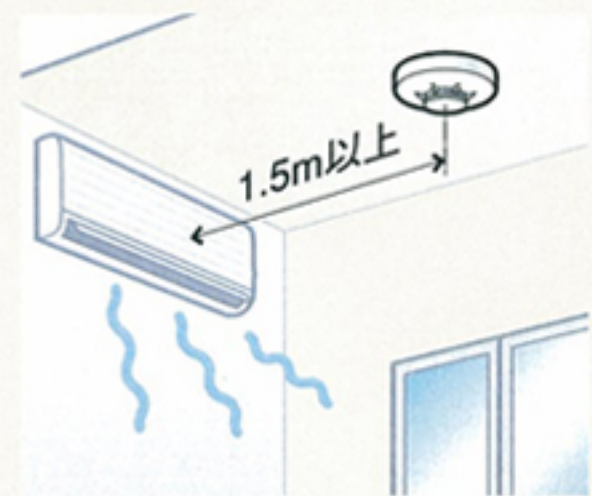
▼梁(はり)からの間隔を空ける

梁などが出ている場合、壁面と同じように60cm以上離してください。



▼エアコン、換気扇からの間隔を空ける

エアコンの吹き出し口や、換気扇などがある場合、そこから1.5m以上離してください。



壁面への取り付け

▶天井から離しすぎてはいけない

住宅用火災警報器の中心(感知部)が、天井から15~50cm以内になるように取り付けてください。



※台所ではコンロなどの位置関係にも注意

台所に、煙感知式の住宅用火災警報器を設置する場合、調理中の煙や湯気で容易に作動するといけませんので、コンロから離れた場所で、基準を守って取り付けてください。

